

報道資料

第51回文化財防火運動に伴う消防訓練等の実施について

昭和24年1月26日に法隆寺金堂壁画が焼損したことにちなみ毎年この日を「文化財防火デー」と定め、全国的に展開され今年で51回目を迎えます。消防局ではこの日を中心に文化財防火運動を実施し、国民的財産である奈良の文化財を火災等の災害から守るため、文化財関係者、市民及び拝観者に対し防火・防災意識の啓発と、文化財愛護思想の高揚を図るため、消防訓練や文化財防火ゼミナールを実施します。

1 文化財防火運動実施期間

平成17年1月23日(日)～平成17年1月29日(土)

2 文化財防火運動に伴う消防訓練等

平成17年1月22日(土)午前10時～

奈良市中町3879番地 霊山寺境内

霊山寺消防合同訓練

平成17年1月23日(日)午後1時30分～午後4時10分

奈良市東寺林町38番地 ならまちセンター

文化財防火ゼミナール

奈良市中院町11番地 真言律宗 元興寺

平成17年1月24日(月)午前10時～

奈良市法華寺町882番地 法華寺

法華寺消防合同訓練

平成17年1月25日(火)午前10時～

奈良市登大路町50番地 奈良国立博物館

奈良国立博物館消防合同訓練

靈山寺消防合同訓練

1 目的

この訓練は、第51回文化財防火運動に伴い、靈山寺自衛消防隊の警防体制の確立及び消防職団員の技術の練磨、士気の高揚をもって広く文化財防火意識の啓蒙を行うことを目的とする。

2 日時

平成17年1月22日(土)午前10時から(小雨決行)

3 場所

奈良市中町3879番地 靈山寺境内

4 訓練の概要

(1) 参加人員 対象物側 靈山寺 東山管長 含む19名

消防局側 西消防署 大谷署長 含む15名 4車両

富雄消防団 追山分団長 含む25名 4車両

消防局側合計 40名 8車両

(2) 訓練内容 1月22日9時55分頃、本堂の灯明の火が転倒し近くの供花に着火、さらに建物全体へと延焼拡大しているという想定のもと、靈山寺自衛消防隊は通報・避難誘導・消火訓練及び重要物品の搬出を実施し、西消防署分隊及び消防団員は放水訓練を行う。

5 主催・問い合わせ

奈良市西消防署 0742-45-7621

文化財防火ゼミナール

1 目的

文化財を火災等のあらゆる災害から守るため、市民一人ひとりが文化財に対する認識を深め、愛護思想と防火・防災意識の啓発並びに高揚を図ることを目的とする。

2 日時

平成17年1月23日(日)午後1時30分から午後4時10分まで

3 場所

奈良市東寺林町38番地 ならまちセンター (文化財・防災講話)

奈良市中院町11番地 真言律宗 元興寺境内(文化財鑑賞)

4 内容 防災講話 「文化財の防火・防災について」

奈良市消防局 文化財防災官 奥田政信

文化財講話 「元興寺と文化財保護」

辻村泰善元興寺住職

文化財鑑賞 防災設備見学(元興寺境内)

5 主催・問い合わせ 奈良市消防局 予防課

0742-35-1192

法華寺消防合同訓練

1 目的

この訓練は、文化財防火運動に伴い歴史と伝統のある法華寺における重要文化財建造物及び、
収蔵されている文化財を火災から保護すると共に関係者の防火意識の高揚並びに、自衛消防隊
の初期消火体制の確立、消防職員との連携活動と併せ消防技術の向上を図ることを目的とする。

2 日時

平成17年1月24日(月)午前10時から(小雨決行)

3 場所

奈良市法華寺町882番地 法華寺

4 訓練の概要

(1) 参加人員・車両 対象物側 法華寺 宗教法人光明院

久我代表役員 含む15名

消防局側(ア)北消防署 茶谷署長 含む14名 3車両

(イ)東消防署 久保署長 含む7名 1車両

(ウ)中消防署 北尾署長 含む7名 1車両

消防局側合計 28名 5車両

(2) 訓練想定 午前9時50分頃、法華寺本堂内祭壇の口ウソクの火が上部にあった供物
に着火し建物へと延焼拡大した。

(3) 訓練内容 法華寺側 自衛消防隊は、消防計画に基づき通報、観光客等の避難誘導、
消火器及び放水銃による初期消火、重要文化財等の重要物品の
搬出を実施する。

消防側 各消防隊は本堂の消火活動と重要収蔵物の搬出にあたる。

5 主催・問い合わせ

奈良市北消防署 0742-71-9119

奈良国立博物館消防合同訓練

1 目的

この訓練は、文化財防火運動に伴い歴史と伝統のある奈良国立博物館における重要文化財建造物及び陳列、収蔵されている文化財を火災から保護するとともに、関係者の防火意識の高揚並びに、自衛消防隊の初期消火体制の確立、消防職員との連携活動と併せ消防技術の向上を図ることを目的とする。

2 日時・場所

平成17年1月25日(火)午前10時から(小雨決行)

奈良市登大路町50番地 奈良国立博物館

4 訓練の概要

(1) 参加人員	対象物側	奈良国立博物館	鷲塚泰光 館長	含む50名	
	消防局側	東消防署	久保署長	含む23名	8車両
		中消防署	北尾署長	含む5名	1車両
		北消防署	茶谷署長	含む6名	1車両
				消防局側合計	34名 10車両

(2) 訓練想定 午前10時頃、地震が発生し本館地下機械室から出火、博物館側の初期消火にもかかわらず延焼拡大し、館内に見学者が数名取り残され、うち1名が陳列棚の下敷きになり助けを求めている。

(3) 訓練内容 国立博物館側 国立博物館の自衛消防は、消防計画に基づき通報、消火、避難誘導、重要物品の搬出を実施する。

消防局側 消防隊：放水訓練を実施する。

救助隊：仏像の搬出訓練、負傷者等の救出訓練及び放水訓練を実施する。

救急隊：負傷者の応急手当及び搬送訓練を実施する。

5 主催・問い合わせ 奈良市東消防署 0742-22-7051